

ワークショップ： コロナ禍の「苦しみ」を感じ合う ／多角的に捉える

人間関係はいつの時代も人にとって大きな問題でしたが、コロナを機に生活スタイルが変わり、社会との関係性の作り方及び持続の仕方に戸惑う場面も増え、多くの人にとって「他人ごと」ではない問題であると思います。そんな「苦しみ」について東京医科歯科大学医療管理政策学（MMA）コースの学生と一緒に深掘りし感じ合うワークショップを開催します。

全く違う研究をしている学生たちとの対話は、コロナ禍の「苦しみ」への思考に新たな気づきを与えてくれるでしょう。

外大の学生（学部生・院生）の参加をお待ちしています。

■日 時： 6/28（火）・9/16（金）の2日間 両日 18：00－21：10（最長）

外大から中山俊秀教授・布川あゆみ講師（外大）がコーディネートします！！

※お申し込みは、両日参加できる人に限ります

■場 所：東京医科歯科大学 湯島キャンパス

（JR お茶の水駅、東京メトロ丸の内線お茶の水駅、
東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅下車すぐ）

■参加申込・お問合せは以下のフォームから：

東京外国語大学学際研究共創センター（TReND センター）

担当：研究協力課 和泉 URL：<https://forms.gle/18dYEKkfG7pwmF3L6>

先着 10 名まで

